

No. 6	平成 28 年 5 月 18 日
廃棄物減量等推進審議会	

木津川市ごみ組成分析調査 報告書

平成 28 年 2 月

木津川市 生活環境部まち美化推進課

目 次

八〇一シ

第1章 調査の目的と方法

1-1 調査の目的	1
1-2 調査の方法	1
(1) 調査全体の流れ	1
(2) 調査対象ごみ	2
(3) 調査対象地区・サンプリング量の設定	2
(4) 調査の日程	4
(5) サンプリング方法等	4

第2章 調査の結果（平成27年度調査）

2-1 分類作業ごみ量	9
2-2 ごみ排出容器の状況	10
2-3 成分別のごみ組成	11
2-4 ごみ組成の詳細	12
2-5 容器包装材の材質別の内訳	16
2-6 使い捨て商品、有害・危険物の排出状況	16
2-7 今後のごみ減量可能性	17
(1) 資源化可能物の排出状況	17
(2) 手提げプラ袋の排出実態	18
(3) 手を付けていない食料品の排出状況	19
(4) 厨芥類に含まれる水分	20

資料編

資料1 ごみ組成調査結果の詳細	21
資料2 記録写真	23

第1章 調査の目的と方法

1－1 調査の目的

本調査は、家庭から排出される「燃やすごみ」について、その組成を分析し、ごみ組成や分別状況及び資源化可能物の混入状況を把握することにより、前回の調査結果との比較を行うとともに、今後の廃棄物減量施策検討の基礎資料を得ることを目的に実施した。

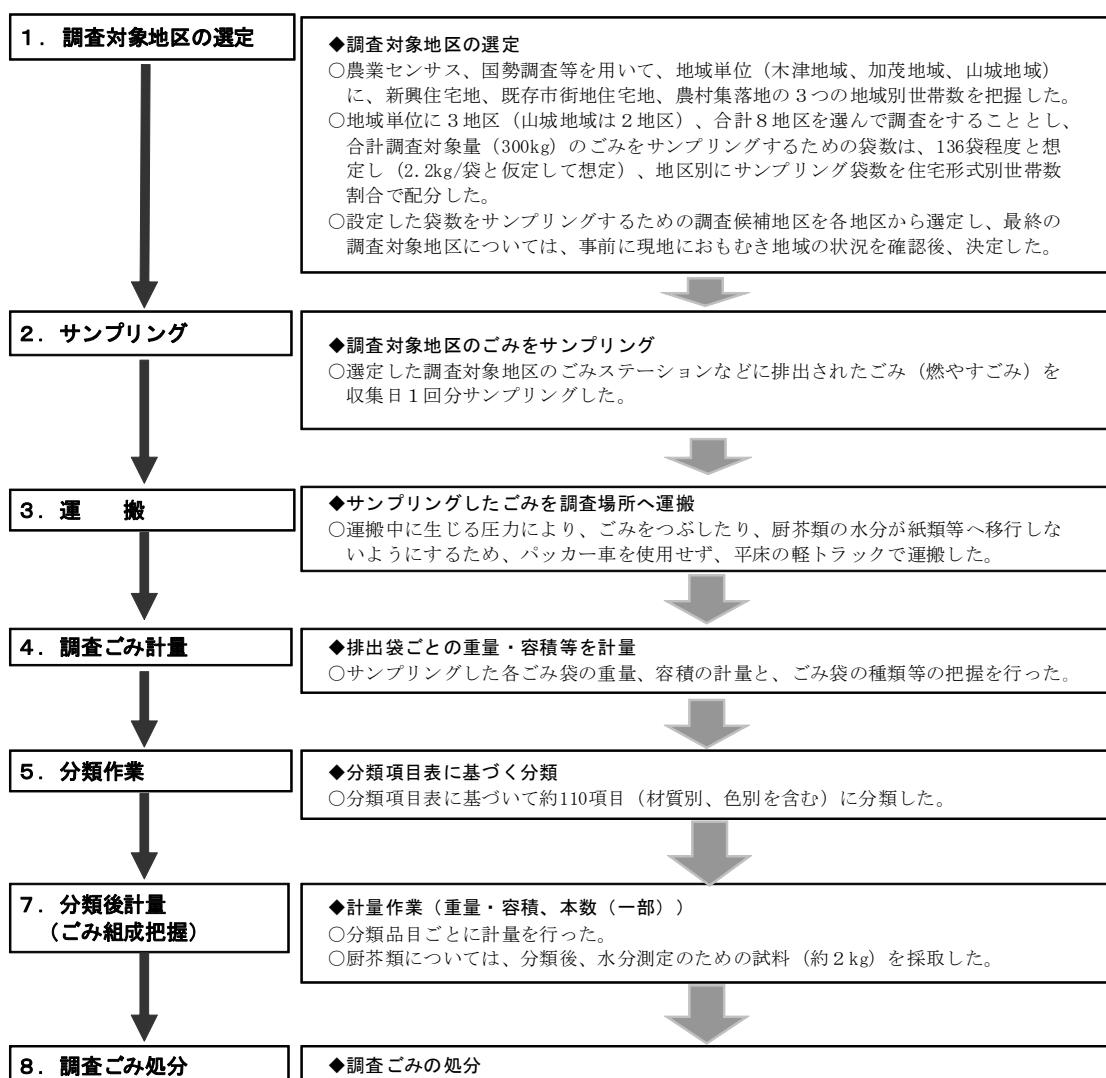
調査は、平成23年度（平成23年10月、平成24年2月）及び24年度（平成24年6月、平成24年8月）の調査と同様の方法で、また同じ調査地区を対象に実施し、調査結果から木津川市の平均的なごみ組成を把握した。

1－2 調査の方法

（1）調査全体の流れ

調査全体の流れは図1－1に示すとおりである。

図1－1 調査全体の流れ



(2) 調査対象ごみ

調査対象ごみは「燃やすごみ」とした。

(3) 地域別・住宅形式別のサンプリング量の設定

木津川市の平均的なごみ組成を把握するため、市内を旧来の3地域（木津、加茂、山城）に区分し、さらに、それぞれを住宅地の種類（新興住宅地、既存市街地住宅地、農村集落地）別に3区分した。各区分の世帯数比を参考にして、各区分から調査対象地区を選定するとともに、各調査地区のサンプリング量を設定した。具体的な設定方法を下記に示す。

①地域別・住宅形式別の世帯数の把握

調査対象地区、サンプリング量の設定に当たり、木津川市の地域別ごみ排出特性を勘案してサンプリングができるよう、新興住宅地、既存市街地住宅地、農村集落地等の3つの住宅形式別に分類した。地域別・住宅形式別の世帯数は表1-1に示すとおりである。なお、山城地域では新興住宅地を設定していないため、調査対象地区は計8地区である。

表1-1 木津川市における地域別・住宅形式別の世帯数

	新興住宅地	既存市街地住宅地	農村集落地
木津地域 19千世帯	12,200世帯	6,500世帯	400世帯
加茂地域 6千世帯	2,400世帯	3,100世帯	300世帯
山城地域 3千世帯	—世帯	2,900世帯	200世帯
木津川市 28千世帯	14,600世帯	12,500世帯	900世帯

世帯数：住民基本台帳（平成27年9月末日、日本人住民人口）

農村：農林業センサスによる販売農家数（2010年世界農林センサス）

新興住宅地：高度成長期以降に新たに整備された住宅地を、町丁目単位で指定した。

既存市街地：合計－農村－新興住宅地で推定

共同住宅：H22年国勢調査結果によると、木津地域では低層共同住宅の割合が34%、加茂地域では低層共同住宅が6%、山城地域では低層共同住宅が8%であることを参考にして、木津地域でのサンプリングにおいて、既存市街地住宅地内で共同住宅（5階建て以下の低層アパート）からのごみを35%相当サンプリングした。

②地域別・住宅形式別のサンプリング袋数の設定

①で把握した木津川市の地域別・住宅形式別世帯数割合をもとに、調査対象量である300～350kgのごみを分類作業するためのサンプリング袋数を地域別・住宅形式別に設定した。

なお、サンプリングは週の後半であり、前半より排出量が少なく、レジ袋を使用し

た排出が多くなっていると思われることを考慮し、サンプリング袋数を136袋と想定（1袋あたりの重量を約2.2kgと設定）した。ただし、サンプリングごみ中の剪定枝等の季節変動の大きなもの、家の片づけごみ等がかたまって出るなどの偏ったごみを排除するため、サンプリングする袋数は最終に必要な袋数より余裕を持った数とし、合計約210袋とした。地域別・住宅形式別に設定したサンプリング袋数は表1-2に示すとおりである。

表1-2 各調査対象地区（地域別・住宅形式別）のサンプリング袋数

★（1）～（8）は各調査対象地区に付した番号である

	新興住宅地	既存市街地住宅地	農村集落地
木津地域 132袋	85袋（1）	42袋（2）	5袋（3）
加茂地域 49袋	15袋（4）	29袋（5）	5袋（6）
山城地域 26袋	—	21袋（7）	5袋（8）
木津川市 207袋	100袋	92袋	15袋

注) 世帯数比では、農村は合計5袋で良いが、剪定枝等のかたまって出されたごみ袋の排除ができるよう、余裕をみて各地区5袋としている。

③調査対象地区の設定

②で設定したサンプリング袋数がサンプリングできるまとまったエリアを抽出し、調査対象地区（ごみステーション）として設定した（資料編参照）。なお、調査対象地区は、平成23年度、24年度調査と同じ地区である。また、調査対象地区の選定に当たっては、収集時間帯を考慮し、委託業者に先にごみを収集されないように周知とともに、サンプリング対象としたステーションからは、原則排出されているごみの全量をサンプリングするものとした。

調査対象地点は表1-3に示すとおりである。

表1-3 調査対象地区

★（1）～（8）はサンプリング地区の固有番号

	新興住宅地	既存市街地住宅地	農村集落地
木津地域	相楽台5・6丁目 (1)	市役所周辺（2） ◎低層アパートの ごみステーション から1～2カ所採取 (合計15袋程度)	梅谷付近 (3)
加茂地域	南加茂台5・6丁目 (4)	加茂支所周辺 (5)	当尾 (6)
山城地域	—	棚倉駅北部住宅地 (7)	綺田北部農村 (8)

(4) 調査の日程

調査の日程を表1－4に示す。

表1－4 調査の日程

	サンプリング日	分類作業日
平成27年度 調査	平成27年10月9日（金）	平成27年10月10日（土）

(5) サンプリング方法等

1) サンプリング

サンプリングは通常収集している時間帯の少し前に行い、調査対象地区としたごみステーションに排出されていたごみの全てのごみをサンプリングした。ただし、地域清掃のごみや、一緒に収集されている可燃性粗大ごみはサンプリングの対象外とした。

なお、サンプリングしたごみの地区を識別するため、サンプリングしたごみに1～8の地区番号のラベルを貼った。

2) 運搬及び保管

サンプリングしたごみは、分類作業場所への運搬中に、ごみ袋が破れたり、びんが割れたり、箱がつぶれたり、厨芥類の水分が紙類へ移行したりすることを防ぐため、ごみを圧縮して運搬するパッカー車ではなく、平床のトラックを用いて運搬した。

分類作業場所に運搬したごみは、水分等の蒸発を防ぐため、シートの中に入れて翌日の調査日まで保管した。

3) 分類作業の方法

①分類対象ごみの計量

分類作業場所に運搬したごみは、地域別・住宅形式別割合が概ね表1－5に示した基準重量割合になり、なおかつ、合計重量が300kg強となるよう、各調査対象地区のサンプリングごみからランダムに抽出し、重量を測定した。測定時には、重量に加え、容積やごみ排出容器（ごみ袋など）の種類についても把握した。

容積の測定は、内側に目盛りを付けたポリバケツに入れて行い、また、大きな圧力をかけるのではなく、袋の上面をならす程度で測定した。

なお、分類作業の対象とするごみには、剪定枝等の季節変動の大きなもの、家の片づけごみ等がかたまって出るなどの偏ったごみ（ごみ袋の大半をこれらが占めている場合）は含めなかった。また、表1－5の割合で抽出した各調査対象地区的ごみは、計量後、混合して分類作業の試料とした。

表 1－5 地域別・住宅形式別分類対象ごみ量の基準重量割合

		分類作業 予定袋数	想定重量	基準重量比
木津地域	新興住宅地	58袋	131kg	44%
	既存市街地住宅地	29袋	69kg	23%
	農村集落地	2袋	4kg	1%
加茂地域	新興住宅地	10袋	25kg	8%
	既存市街地住宅地	19袋	33kg	11%
	農村集落地	2袋	4kg	1%
山城地域	既存市街地住宅地	14袋	31kg	10%
	農村集落地	2袋	3kg	1%
合計		136袋	300kg	100%

注) 表 1－2 に示したサンプリング袋数は、実際に必要な分類対象ごみ量に余裕分を見込んだ袋数である。

②組成分類項目

組成分類項目は表 1－6 に示すとおりであり、約110項目（材質別、色別を含む項目数）の組成分類項目を設けた。

③分類項目ごとの測定

分類作業後に分類項目ごとの重量及び容積、さらに、飲料容器や有害・危険物等については個数を測定した。なお、分類後の容積測定は、びん等の硬質なものは圧力をかけずにならす程度で測定し、プラスチック等の軟質なものは、かける圧力により大きく数値が異なることから、上部に一定の圧力をかけて測定した。

また、厨芥類については、分類後、水分測定のための試料（約 3 kg）を採取し、含水率測定を実施した。

④写真撮影

分類作業では、業種ごとのごみ排出状況やごみ質が分かるように必要に応じて写真を撮影した。

⑤分類・測定作業場所

分類・測定作業は、木津川市一般廃棄物積換え基地（木津石塚）敷地内で実施した。

写真 1－1 調査の様子

[サンプリングしたごみの保管]



[事前の計量作業]



[分類作業の様子]



表1-6 組成調査の分類項目

その1

成分	大分類	分類コード	中分類 ★1次コード	小分類 ※印は個数も測定	備考
プラスチック類	容器包装	101	ラボトル	ラボトル	収集対象外ベットボトルも含む
		102		ペットボトル※	分別収集対象のみ
		103	トレイ・カップ・パック・コップ・台紙付き容器 ※紙製等の蓋がある物は蓋や台紙は取って紙類等へ分類	白色発泡食品トレイ※	
		104		その他の発泡食品トレイ	
		105		その他のトレイ・カップ・パック・コップ・台紙付き容器・小型容器	小型容器は醤油・フレッシュ・薬パッケージ等。口栓付きパウチ容器含む
		106	手提げ袋 ★サービス業は除く ★1=ごみ出し用 2=ごみ捨て用(最大以上) 3=そのまま	大型手提げ袋※	40cm角以上大型の手提げ袋。大型はスーパーで使われた場合も含む
		107		スーパー等の手提げ袋※	注意: ごみ捨て用=最初に分離せよ!!
		108	プラ袋	プラ袋・フィルム・シャーリング包装・シート・ラップ	複合アルミ箔、レトルトのアルミ袋も含む
		109		詰め替え用プラ袋・アルミ蒸着袋※	プラ袋又はアルミ蒸着袋の詰め替え用袋
		110	スクイーズ・チューブ・スティック容器		
		111	発泡製緩衝材		宅配用や大型の発泡製保冷容器も含む。
		112	その他(法対象)	クッション、その他容器包装(フタ、化粧品容器、吸水シート、ワイヤーの様ホーク、洋服販売時のハンガー等)	容器包装リサイクル法の対象物
	その他	121	使い捨てライター	使い捨てライター※	
		122	注射容器等危険物		
		123	その他(大型成型品等)		30cm四方以上 & 長尺物(厳密ではない)。 市販されているごみ袋
		124	その他(小型成型品等)		商品、家庭用ラップ(値札などを貼っていない)等
		125	その他雑プラスチック		ひも、結束テープ、湿布シート等 (法対象外容器包装含む)
		126	事業所からのプラスチック		
	ごみ袋	131			
ゴム・皮革類	その他	201	輪ゴム、ゴム手袋、運動靴、長靴、革製鞄、ベルト等		
		202	事業所からのゴム・皮革類		
紙類	容器包装	301	紙パック※ (アルミニコーティング無し)		
		302	紙パック※ (アルミニコーティング有り)		
		303	段ボール		
		304	紙箱		
		305	紙袋・包装紙等		
	古紙	311	新聞	折ったまま廃棄等何も包まず	
		312	OPR誌でも新聞の紙質はここへ 市民新聞含む	★生ごみや割れ物等を包む =最初に分離せよ!!	丸めたものを含む
		313	折り込み広告・PRチラシ(1枚もの)		
		314	本・雑誌・PR誌		PR誌は冊子状のもの
		315	雑紙(ミックスペーパー) ★その他リサイクル可能な紙で、禁忌品と名刺サイズ以下は除く	カレンダー、メモ用紙、名刺、ダイレクトメール、手紙、コピー用紙、感熱紙以外のレシート、紙筒、1枚もののPR紙等	※窓付き封筒等もここ ※サービス業の袋、宅配便等で自分で包んだ紙など法対象外容器包装で、リサイクル可能な物含む
	その他	321	紙おむつ	大人用※	
		322		子供用※	
		323	ベットシート		大人用とはっきり分かる物以外のシート状は ベットシート
		324	吸水樹脂製品		生理用品等
		325	その他リサイクル不可能な紙	ティッシュ、紙おしべり、紙コップ、感熱紙、アラスティックコーティングされた紙、紙ヒモ、名刺サイズ以下の小さな紙	※油をしみ込ました紙等、汚れのはげしい紙も含む
		326	事業所からの紙類		
繊維類	衣類	401	衣服、タオル、シーツ等		古着やウェスへ変更化可能な物=シャツ等以上。★ぞうきん等に使えない下着や靴等はその他へ。
	その他	402	人形、寝具、調度品、かばん、はぎれ、雑巾、シップ、布テープ等		不織布製品
		403	事業所からの繊維類		
木片類	その他	501	その他		
		502	事業所からの木片類		
草木類	生け花	511			
	剪定枝	512			

その2

成分	大分類	分類コード	中分類 ★ 1次コード	小分類 ※印は個数も測定	備考
★含水率試料 2kg	手を付けて いない食料品	601	賞味・消費期限超過		半分以上原形が残っているもの
		602	賞味・消費期限未到達		
		603	期限不明		★普通、プリッケージや包装に賞味・消費日付が記載されている食品で不明のもの(肉等トレイ包装でバラで排出もここへ分類)
		604	野菜・果物等の生鮮		
	一般厨芥類	605			
ガラス類	容器包装	701	びん類 ★色分け測定も実施	リターナブルびん※	
		702	★4=白、5=茶、6=その他	酒びん※	
		703	●くもりガラスは、「くち」、「底」 で判断	飲料水のびん※	医薬品 ドリンクはここへ
		704		調味料のびん※	
		705		食料品のびん※	
		706		薬等その他日用品のびん※	
		707		化粧品のびん※	
	その他	711	有害製品	蛍光管(直管、曲管、コンパクト型、電球型)※	
		712		鏡	
		713		その他有害製品	
		721	その他	電球類	
		722		その他(コップ、灰皿等)	
		723		事業所からのガラス類	
金属類	容器包装	801	飲料水の缶	アルミ缶※	
		802		スチール缶※	
		803	缶詰、缶箱		
		804	ペットフード等の缶詰、缶箱		
		805	一斗缶		
		806	スプレー缶	簡易ガスボンベ(穴あき)※	
		807		簡易ガスボンベ(穴無し中身残存)※	振って液体がかなりの量残っている音がする物
		808		簡易ガスボンベ(穴無し中身無し)※	
		809		スプレー缶(穴あき)※	
		810		スプレー缶(穴無し中身残存)※	振って液体がかなりの量残っている音がする物
		811		スプレー缶(穴無し中身無し)※	
		812	その他	アルミトレイ、王冠、リップ、チューブ等	レンジ油、アルミホイールはその他へ
	その他	821	単一金属製品	なべ、釜、食器、クリップ等	
		822	複合金属製品(リサイクル不適)	小型家電、アダプター等(付属品含む)	
		823		かさ、ハンガー、電線等	
		824	電池	乾電池※	
		825		ボタン電池※	
		826		充電式電池※	
		827	危険物(カミソリ等)		包丁、はさみは単一金属でもここへ
		828	使い捨てカイロ	使い捨てカイロ※	
	その他	829	その他		レンジカバー、アルミホイール等
		830	事業所からの金属類		
陶磁器類	その他	901	食生活用品、灰皿等日用品、置物		
		902	事業所からの陶磁器類		
その他	その他可燃	911	犬の糞(包んだ紙ごと)		新聞紙に包んだり、袋に入ったままでOK
		912	煙草の吸殻、掃除機のごみ		
		913	事業所からのその他可燃・準可燃		
	その他不燃	914	土砂、粘土等		
		915	事業所からのその他不燃		
	その他	916	猫のトイレ用の砂		袋に入ったままでOK

第2章 調査の結果

2-1 分類作業ごみ量

分類作業ごみ量は表2-1に示すとおりであり、総サンプリング量は約512kg、分類作業量は約311kgである。なお、分類作業ごみ量は、サンプリングしたごみから、第1章で示した世帯数割合を考慮して設定した、基準重量割合を概ね満たすようランダムに抽出し、調査試料としている。

表2-1 分類作業ごみ量

		サンプリング量			分類作業量		
		袋数	重量	容積	袋数	重量	容積
		袋	kg	リットル	袋	kg	リットル
木津地域	新興住宅地	85	196.14	1,381	63	132.47	910
	既存市街地住宅地	42	102.92	659	30	72.68	433
	農村集落地	5	6.76	54	3	4.93	37
加茂地域	新興住宅地	15	39.22	338	11	27	213
	既存市街地住宅地	29	94.74	714	11	32.7	226
	農村集落地	5	13.23	88	1	4.2	40
山城地域	既存市街地住宅地	21	53.65	372	14	33.64	222
	農村集落地	5	5.67	71	4	3.41	51
合計		207	512.33	3,677	137	311.03	2,132

2-2 ゴミ排出容器の状況

排出に用いた容器の種類ごとの袋数及び重量を表2-2に示す。なお、木津川市では、「無色透明」、または、中身が確実に見える「白色の半透明」を使用した袋を用い排出することになっている。

サンプリングしたごみ袋のうち、透明（半透明）のごみ袋の袋数割合は約62%（重量比は約80%）、透明（半透明）の手提げプラ袋の袋数割合は約33%（重量比は約16%）であり、これらを合わせると袋数割合で約95%（重量比は約96%）が、透明（半透明）の袋を使用し排出されていた。

表2-2 排出に用いた容器の種類ごとの袋数及び重量

調査対象地区		透明(半透明)のごみ袋		透明(半透明)の手提げアラ袋		色付きのごみ袋		色付きの手提げアラ袋		ひも・テープ		その他		合計		
		袋数	重量	袋数	重量	袋数	重量	袋数	重量	袋数	重量	袋数	重量	袋数	重量	
		袋	kg	袋	kg	袋	kg	袋	kg	袋	kg	袋	kg	袋	kg	
旧木津町・新興住宅地	木津地域	新興住宅地	50	151.074	28	34.762			3	3.954			4	6.35	85	196.14
旧木津町・既存市街地住宅地		既存市街地住宅地	22	76.224	19	22.626	1	4.066							42	102.916
旧木津町・農村集落地		農村集落地	2	3.672	3	3.09									5	6.762
旧加茂町・新興住宅地	加茂地域	新興住宅地	11	33.572	2	2.778	1	0.196			1	2.676			15	39.222
旧加茂町・既存市街地住宅地		既存市街地住宅地	23	88.4028	6	6.338									29	94.7408
旧加茂町・農村集落地		農村集落地	3	11.952	2	1.28									5	13.232
旧山城町・既存市街地住宅地	山城地域	既存市街地住宅地	13	39.338	6	9.906							2	4.406	21	53.65
旧山城町・農村集落地		農村集落地	3	4.23	2	1.442									5	5.672
合計 (調査量全体に占める%)	合計 (調査量全体に占める%)		127 (61.4%)	408.46 (79.7%)	68 (32.9%)	82.22 (16.0%)	2 (1.0%)	4.26 (0.8%)	3 (1.4%)	3.95 (0.8%)	1 (0.5%)	2.68 (0.5%)	6 (2.9%)	10.76 (2.1%)	207 (100.0%)	512.33 (100.0%)

写真2-1 排出に用いた容器の状況

【無色透明の袋】



【白の半透明の袋】



【ひもで縛って排出】



【剪定枝の多い袋】



2-3 成分別のごみ組成

燃やすごみの組成の全体概要を図2-1に示す。

重量比では、厨芥類が約45%、紙類が約34%、プラスチック類が約7%であった。一方、容積比では、嵩張る容器包装等が多く含まれる紙類が約47%、プラスチック類が約23%と多く、水分を多く含む厨芥類は約15%と重量比に比べて低かった。

また、過去の調査結果及び近隣の生駒市（平成22年3月に調査実施）の調査結果との比較を表2-3に示す。過去の調査と比べて大きな変化は見られないが、プラスチック類の割合はやや減っていた。一方、紙類と繊維類、草木類については、やや増加していた。生駒市と比べると、調査当時の生駒市ではプラスチック製容器包装や古紙類の本格的行政回収を実施していなかったため、プラスチック類や紙類の割合が木津川市よりも高かった。

図2-1 成分別燃やすごみ組成

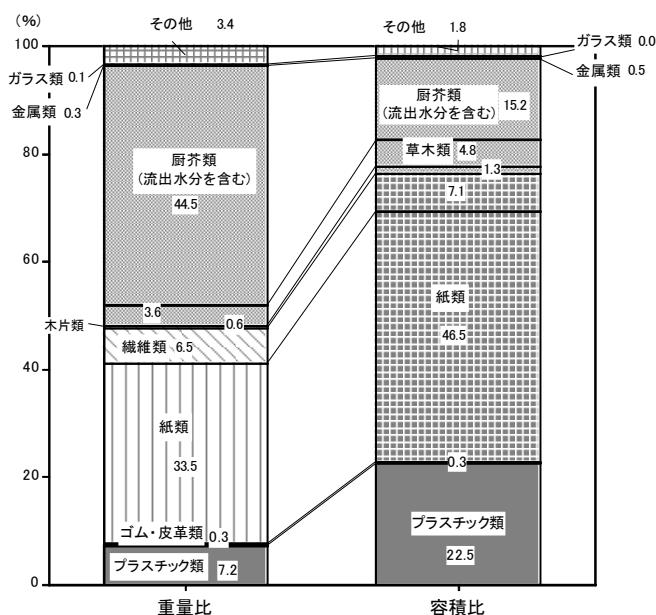


表2-3 木津川市と生駒市の可燃ごみ組成比較（重量比）

成分別		木津川市		生駒市	
		今回調査 (H27)	過去調査		H22
			%	%	
プラスチック類		7.2	8.9	8.3	13.5
ゴム・皮革類		0.3	0.4	0.4	0.3
紙類		33.5	29.7	33.3	37.1
繊維類		6.5	3.1	3.1	2.8
木片類		0.6	0.7	1.0	0.5
草木類		3.6	2.3	1.8	3.8
厨芥類 (流出水分を含む)		44.5	48.3	47.6	34.6
ガラス類		0.1	0.1	0.4	0.0
金属類		0.3	0.2	0.3	0.9
陶磁器類		0.0	0.0	0.0	0.0
その他		3.4	6.3	4.0	6.5
合計		100.0	100.0	100.0	100.0

出典：生駒市の可燃ごみ組成は生駒市資料（生駒市環境審議会ごみ減量化専門部会「最終報告書」H22）から

2-4 ごみ組成の詳細

燃やすごみ組成の詳細を図2-2、特徴的なごみの写真を写真2-2に示した。

重量比では、厨芥類が約45%と最も多く、そのうち、手を付けていない食料品が約5%で厨芥類の1割強を占めていた。次いで、紙類が約34%を占める。紙類の内訳として主な物は、新聞等の古紙が約7%、紙おむつが約8%、紙箱、紙袋・包装紙等の容器包装材が約6%であった。

プラスチック類は約7%であった。木津川市では、プラスチック製容器包装並びに、ビニール・プラスチック類の分別収集を実施しているため、プラスチック製容器包装の分別収集を実施していない時期の生駒市の約13%と比べるとかなり低い。

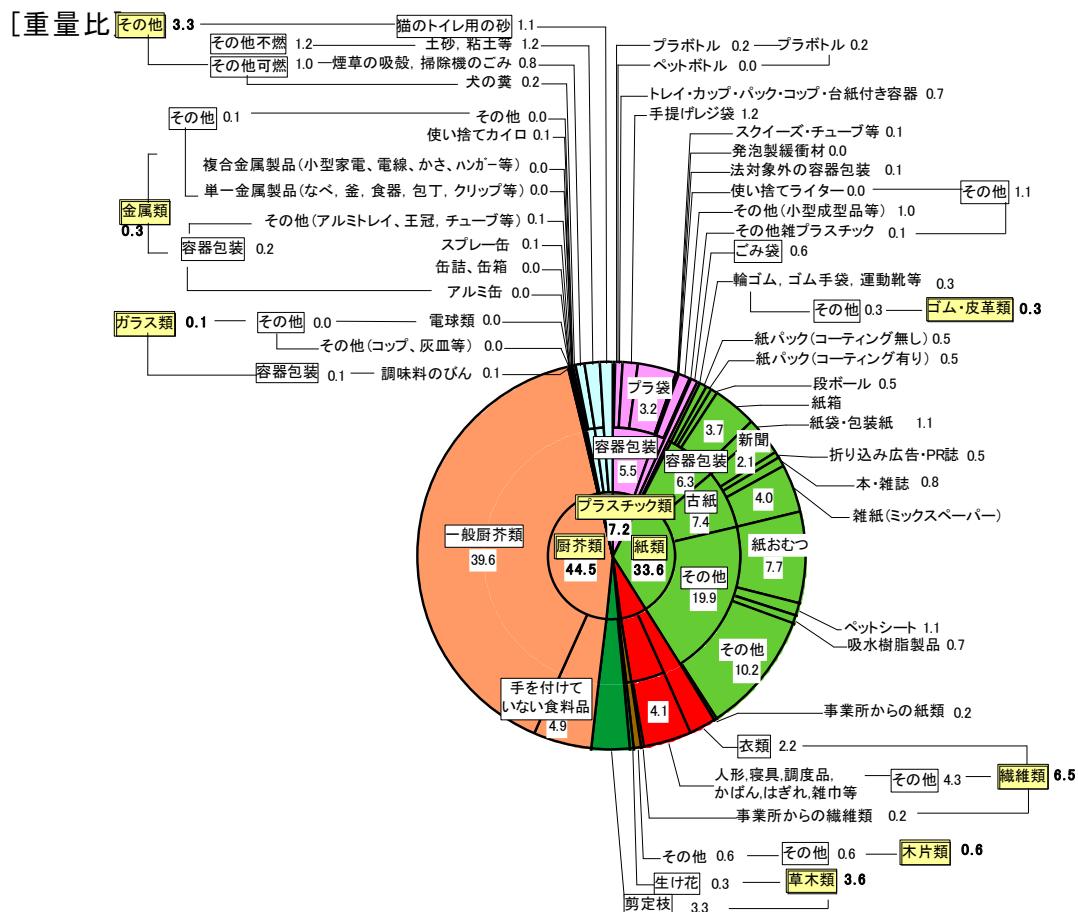
※生駒市は、平成23年10月よりプラスチック製容器包装の分別収集を実施している

その他、金属類、ガラス類、陶磁器類は、缶、びん、食器類等の燃やさないごみへの分別排出が徹底されているためか、燃やすごみへ排出割合はわずかであった。

また、ペットのし尿処理用などが多く含まれる紙類の吸水性樹脂のシート、猫のトイレ用の砂、散歩時に清掃した犬の糞等の家庭で飼育するペットが起因するごみも約2%程度排出されていると見られる。

なお、生駒市の調査結果と比較すると、厨芥類の割合は木津川市がかなり高いものの（生駒市約35%）、手を付けていない食料品の割合（同約6%）はほぼ同じであった。新聞等の古紙の割合はかなり低く（生駒市約14%）、また、居住者の年代に関わる紙おむつの割合（大人用紙おむつの割合は低く大半は子供用紙おむつ）は高かく（同約3%）、紙箱、紙袋・包装紙等の容器包装材はほぼ同程度（同約8%）であった。この結果、紙類全体の割合は生駒市の約37%に比べ3ポイント低かった。

図2-2 燃やすごみ組成調査の詳細



[容積比]

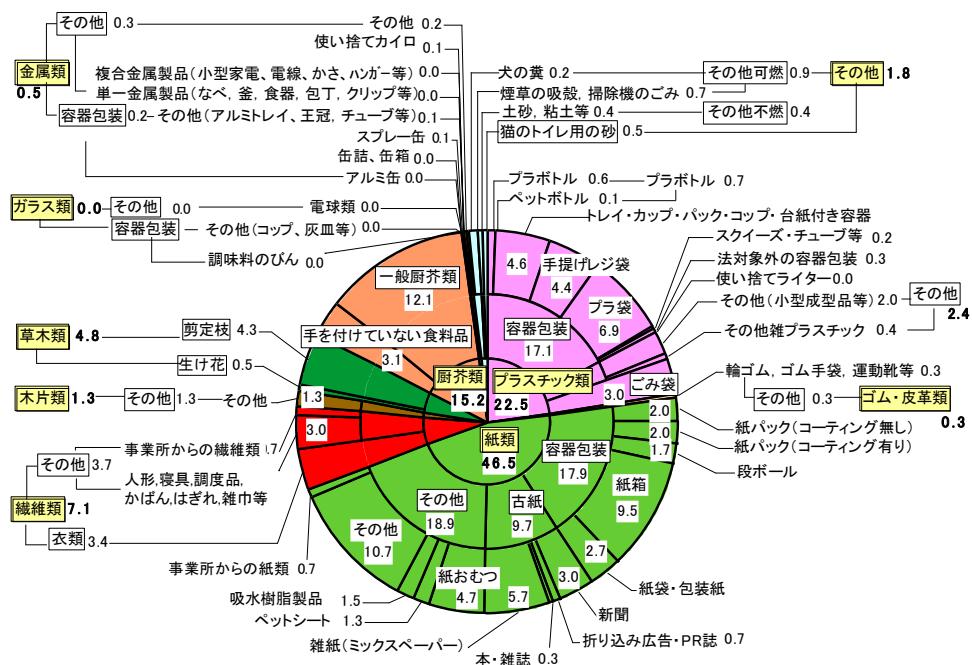


写真2－2 排出されていた特徴的なごみ

[新聞紙]



[段ボール]



[紙パック]



[紙箱]



[紙おむつ]



[ペットシート]



[剪定枝]



[繊維類（不織布）]



[繊維類（不織布）]



[手提げプラ袋]



[食品のプラ袋]



[トレイ・パック等]



[プラス成形品]



[金属類]

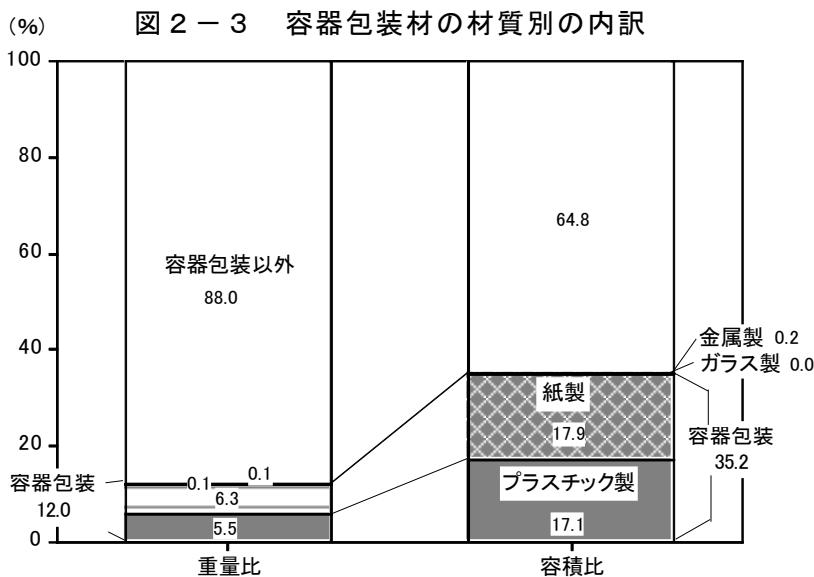


[手付かず食品]



2-5 容器包装材の材質別の内訳

燃やごみ中に排出されている容器包装材の材質別の内訳を図2-3に示す。容器包装の割合は重量比で約12%、容積比で約35%であった。一般的には重量比で25%、容積比で60%程度と言われているが、木津川市ではプラスチック製容器包装等の容器包装の分別収集を実施しているため、燃やごみ中の容器包装材の割合は低くなっていた。



2-6 使い捨て商品、有害・危険物等の排出状況

燃やごみ中の使い捨て商品や有害・危険物等の排出割合及び家庭系ごみ1t当たりの排出個数を表2-4に示した。

燃やごみ1t中の排出個数は、「紙おむつ」が約530枚、「電池」が約10個、「スプレー缶」が約6個であった。なお、有害・危険物等のうち、使い捨てライター、注射器等危険物、蛍光管、鏡などは排出されていなかった。

表2-4 燃やごみ中の使い捨て商品、有害・危険物等の排出状況

		重量比 (%)	排出個数 (個/t)
紙おむつ	大人用	2.20	122.2
	子供用	5.45	408.3
紙おむつ小計		7.65	530.5
使い捨てライター		-	-
注射容器等危険物		-	-
蛍光管（直管、曲管、電球型）		-	-
鏡		-	-
スプレー缶		0.05	6.4
電池	乾電池	0.02	9.6
	ボタン電池	-	-
	充電式電池	-	-
電池小計		0.02	9.6
危険物（カミソリ等）		0.00	0.0
使い捨てカイロ		0.06	25.7

2-7 今後のごみ減量可能性

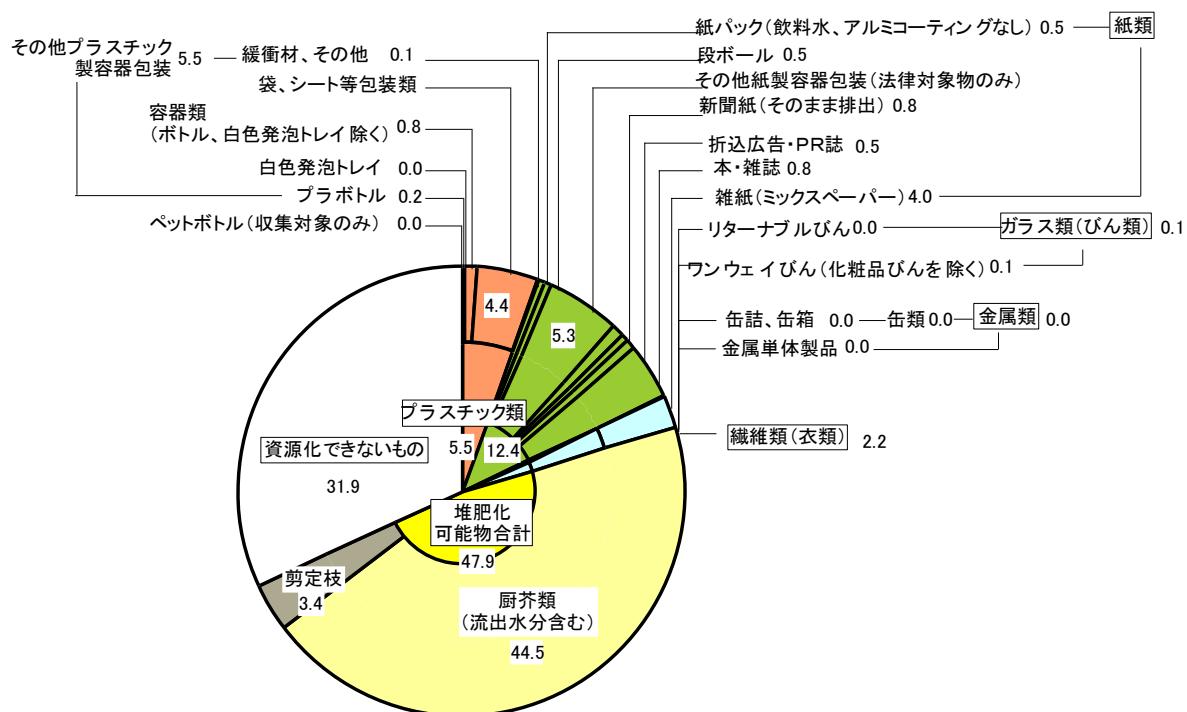
(1) 資源化可能物の排出状況

燃やすごみ中に含まれる資源化可能物の排出割合（重量比）を図2-4に示す。

資源化可能物の割合は、古紙、紙製容器包装、雑紙等の紙類が約12%、プラスチック製容器包装等のプラスチック類が約6%、これらに繊維類等を加え合計約20%であった。また、厨芥類、剪定枝の堆肥化可能物は約48%であり、両者を合わせると全重量の約68%に達していた。なお、資源化可能な金属類・ガラス類は、ともに排出量が僅かであり、燃やさないごみへの分別排出が徹底できていると評価できる。

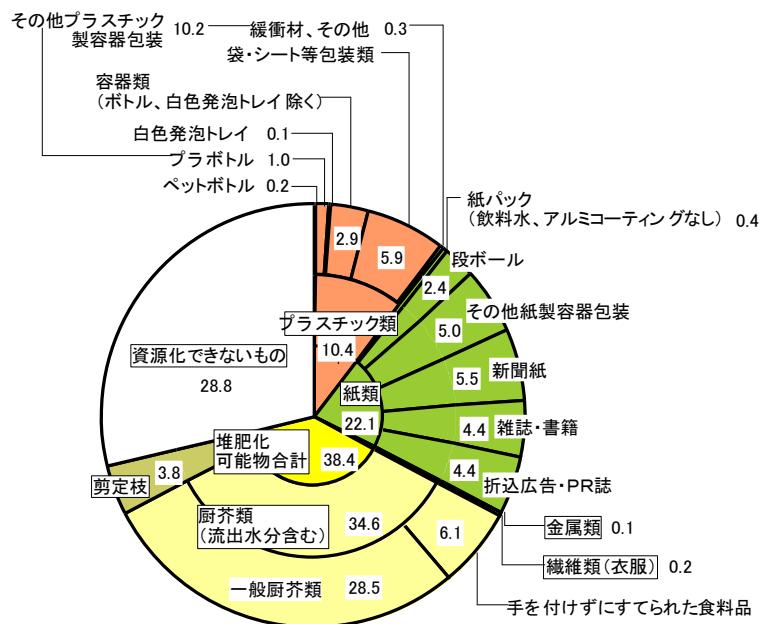
なお、生駒市の結果を参考に示すが、古紙、紙製容器包装、雑紙等の紙類が約22%、プラスチック製容器包装等のプラスチック類が約10%等で合計32%であり、木津川市に比べ10%程度高かった。しかし、堆肥化可能物が約38%と木津川市よりも低かったために、これらを合計した資源化可能物全体は約71%と、木津川市と同程度であった。

図2-4 燃やすごみ中の資源化可能物の排出割合（重量比）



(参考) 生駒市の資源化可能物の排出状況

図 2－5 生駒市の可燃ごみ中の資源化可能物の排出割合（重量比）



出典：生駒市資料（「ごみ半減プラン」H23.5）から

(2) 手提げプラ袋の排出実態

燃やすごみ 1 t 中に排出された手提げプラ袋の排出状況を表 2－5 に示した。

手提げプラ袋の数は 1,289 枚 / t であり、そのうち、小型手提げプラ袋が約 1,276 枚 / t とほとんどを占めていた。

そのうち、ごみ排出用に使用されていた手提げプラ袋は、湿重量比で約 13%，枚数比で約 14% であった。また、手提げプラ袋を、ごみを捨てる時の内袋としてごみを入れるのに使う（一種の再利用）など、何かごみを入れて排出されていた袋は、重量比で約 80%，枚数比で約 76% であった。さらに、家庭に持ち込まれてからは何にも使用せず、そのままごみとして排出された手提げプラ袋（そのまま排出）は、重量比で約 7%，個数比で約 10% であった。なお、そのままごみとして排出された手提げプラ袋は、重量比よりも個数比の方が大きいことから、比較的小さなプラ袋が多く含まれていると見込まれる。

表2-5 燃やすごみ1t中の手提げプラ袋の排出状況

		重量		枚数	
		(kg/t)	排出割合(%)	(枚/t)	排出割合(%)
ごみ排出用	ごみ排出用	0.19	1.58	6.43	0.5
	何かごみを入れて排出	-	-	-	-
	そのまま排出	0.10	0.83	6.43	0.5
大型(概ね40cm角以上) 計		0.39	0.29	2.42	12.86
ごみ排出用	ごみ排出用	1.41	11.76	173.62	13.47
	何かごみを入れて排出	9.61	80.15	977.4	75.81
	そのまま排出	0.68	5.67	125.39	9.73
小型手提げプラ袋 計		13.78	11.70	97.58	1,276.41
ごみ排出用	ごみ排出用	1.60	13.34	180.05	13.97
	何かごみを入れて排出	9.61	80.15	977.40	75.81
	そのまま排出	0.78	6.51	131.82	10.22
合計		14.18	11.99	100.00	1,289.27

注: 何かごみを入れて排出とは、ごみを捨てる時に、内袋としてごみを入れるのに使う(一種の再利用)など、ごみを入れて排出されていた袋。

(3) 手を付けていない食料品の排出状況

手を付けていない食料品の排出状況を表2-6に示す。厨芥類全体のうち、手を付けていない食料品(半分以上原型が残っている食料品)の割合は約12%であった。

手を付けていない食料品のうち、加工品等で賞味・消費期限のある食料品の期限と廃棄の関係を見ると、賞味・消費期限前に捨てられた食料品が加工食品の約20%を占めており、かなり多かった。その他に、包装がとれたり、無地の袋に入っていて期限を確認出来なかった食料品(「期限不明」の加工食料品)が約21%含まれていた。

表2-6 手を付けていない食料品の排出状況

		測定量	厨芥類全体のうち、手を付けていない食料品の割合	手を付けていない食料品のうち、期限切れの割合
手を付けていない食料品	加工食料品	賞味・消費期限超過	5.51kg	59.7%
		賞味・消費期限前	1.91kg	
		期限不明	1.81kg	
		小計	9.23kg	
	野菜・果物等の生鮮	6.10kg		20.7%
	中計	15.33kg	11.5%	19.6%
一般厨芥類		117.99kg	88.5%	100.0%
合計		133.32kg	100.0%	

注) 流出水分等を一般厨芥類に含めた。

(4) 厨芥類に含まれる水分

分類した厨芥類から水分測定を行うための資料を約3kg抽出し、水分測定を実施した。水分の測定結果は、表2-7に示すように78.2%であった。

表2-7 厨芥類に含まれる水分の測定結果

	測定結果
平成27年度	78.2%
<参考>平成24年度	80.9%

資 料 編

資料1 ごみ組成調査の結果（その1）

			2015年10月調査				<参考>H24年調査結果 (6月・8月合計)				<参考>H23年調査結果 (10月実施分)					
			調査対象地区：木津川市				調査対象地区：木津川市				調査対象地区：木津川市					
			ごみ種：可燃ごみ		ごみ種：可燃ごみ		ごみ種：可燃ごみ		重量		容積		重量		容積	
kg	%	リットル	%	kg	%	本数	kg	%	kg	%	本数	kg	%	kg	%	本数
プラス チック類	容器包装	ラボトル	ラボトル	0.46	0.15	9	0.60	0.20	0.64	0.25	0.71	0.25	0.02	0.08	3	
			ペットボトル※	0.05	0.02	1	0.07	1	0.04	0.30	9	0.02	0.08	11		
		小計		0.51	0.16	10	0.67	1	0.24	0.94	9	0.28	0.79	3		
	トレイ・カップ・パック・ コップ・台紙付き容器	白色発泡食品トレイ※		0.03	0.01	3	0.20	5	0.01	0.03	13	0.03	0.32	11		
		その他の発泡食品トレイ		0.04	0.01	5	0.34	0.02	0.30	0.03	0.24					
		その他のトレイ・カップ・パック・小型容器等		1.96	0.63	60	4.03	0.69	5.87	0.83	5.92					
		小計		2.03	0.65	68	4.56	5	0.73	6.20	13	0.89	6.48	11		
	手提げ袋	大型手提げ袋※		0.09	0.03	2	0.13	4	0.03	0.10	6	0.07	0.24	7		
		ごみ排出用※		0.06	0.02	1	0.07	2	0.01	0.07	3				3	
		何かごみを入れて排出※						0.01	0.03	3	0.02					
		そのまま排出※		0.03	0.01	1	0.07	2		0.05	0.16	4				
		スーパー等の手提げ袋※		3.64	1.17	64	4.30	397	1.47	4.96	942	1.45	5.53	443		
		ごみ排出用※		0.44	0.14	8	0.54	54	0.10	0.44	58	0.21	0.79	52		
		何かごみを入れて排出※		2.99	0.96	50	3.36	304	1.24	3.69	746	1.10	4.11	320		
		そのまま排出※		0.21	0.07	6	0.40	39	0.13	0.84	138	0.14	0.63	71		
		小計		3.73	1.20	66	4.43	401	1.50	5.06	948	1.52	5.77	450		
		ごみ排出用※		0.50	0.16	9	0.60	56	0.11	0.50	61	0.21	0.79	52		
		何かごみを入れて排出※		2.89	0.96	50	3.36	304	1.26	3.72	749	1.13	4.19	320		
		そのまま排出※		0.24	0.08	7	0.47	41	0.13	0.84	138	0.19	0.79	75		
	プラ袋	ラボ・フィルム・ラップ等		9.61	3.09	100	6.71		3.62	7.78		3.84	7.27			
		詰め替え用ラボ・アルミ蒸着袋※		0.44	0.14	3	0.20	24	0.06	0.10	30	0.07	0.08	18		
		小計		10.05	3.23	103	6.91	24	3.68	7.88	30	3.91	7.35	18		
	スクイーズ・チューブ・スティック容器	発泡製綱衛材		0.32	0.10	3	0.20		0.11	0.23		0.11	0.08			
		その他の容器包装（法対象）		0.00		0			0.01	0.07		0.06	0.08			
		中計		0.34	0.11	4	0.27		0.08	0.23		0.07	0.08			
	その他	使い捨てライター※						0.01	0.00	3	0.01	0.00	2			
		注射器等危険物														
		その他（大型成型品等）						0.34	0.50							
		その他（小型成型品等）		3.19	1.03	30	2.01		1.26	1.84		0.75	0.79			
		その他のプラスチック		0.40	0.13	6	0.40		0.18	0.54		0.10	0.24			
		事業所からのプラスチック														
	中計			3.59	1.15	36	2.42	0	1.79	2.88	3	0.86	1.03	2		
	ごみ袋			1.95	0.63	45	3.02		0.74	2.65		0.58	1.97			
	合計			22.52	7.24	335	22.48	431	8.89	26.35	1,003	8.27	23.62	484		
ゴム・ 皮革類	その他	輪ゴム・ゴム手袋・運動靴等		0.84	0.27	5	0.34		0.44	0.44		0.40	0.16			
		事業所からのゴム・皮革類														
	紙類	容器包装	紙パック（コーティング無し）※	0.84	0.27	5	0.34	0	0.44	0.44	0	0.40	0.16	0		
		紙パック（コーティング有り）※		1.68	0.54	30	2.01	58	0.42	2.35	86	0.39	2.37	41		
		段ボール		1.57	0.50	30	2.01	92	0.21	0.77	84	0.35	1.97	57		
		紙箱		1.49	0.48	25	1.68		0.62	2.68		1.10	2.37			
		紙袋・包装紙等		11.50	3.70	141	9.46		3.63	10.86		3.90	11.06			
		中計		3.37	1.08	40	2.68		1.15	5.20		1.42	4.34			
	古紙	新聞	折ったまま廃棄等何も包まず	19.61	6.30	266	17.85	150	6.05	21.66	170	7.16	22.12	98		
			生ごみや切れ物等を包む（丸めたものを含む）	2.42	0.78	10	0.67		0.25	0.17		0.59	0.39			
		小計		3.98	1.28	35	2.35		1.28	2.51		1.73	2.37			
		折り込み広告・PR誌		6.40	2.06	45	3.07	0	1.52	2.68	0	2.33	2.76	0		
		本・雑誌		1.66	0.53	10	0.67		1.53	2.01		2.28	2.37			
		雑紙（ミックスペーパー）		2.44	0.78	5	0.34		1.32	0.50		1.24	0.63			
		中計		12.55	4.03	85	5.70		2.65	5.87		3.59	5.92			
	その他	紙おむつ等	大人用※	23.05	7.41	145	9.73	0	7.02	11.06	0	9.43	11.69	0		
			子供用※	6.84	2.20	20	1.34	38	2.08	1.51	95	1.33	1.58	35		
		小計		16.95	5.45	50	3.36	127	4.91	3.92	307	5.47	3.16	131		
		ベットシート		3.35	1.08	20	1.34		0.98	1.17		1.46	1.58			
		吸水樹脂製品		2.17	0.70	22	1.48		0.70	1.01		0.60	0.79			
		その他のサイクル不可能な紙		31.69	10.19	160	10.74		7.96	9.86		7.80	8.29			
		事業所からの紙類		0.55	0.18	10	0.67		0.03	0.03						
		中計		61.55	19.79	282	18.93	165	16.65	17.50	402	16.66	15.40	168		
	合計			104.21	33.50	693	46.51	315	29.72	50.42	572	33.25	49.21	264		
織維類	衣類	衣服	資源化可能な物＝シャツ等以上。	6.84	2.20	50	3.36		0.38	0.47		0.21	0.24			
		その他	人形・寝具・調度品・かばん・はぎれ・雑巾・シッフ・布テープ等	12.80	4.12	45	3.02		2.75	2.35		2.86	3.16			
		中計		0.67	0.22	10	0.67									
	合計			13.47	4.33	55	3.69	0	2.75	2.35	0	2.86	3.16	0		
木片類	その他	その他		20.31	6.53	105	7.05	0	3.13	2.82	0	3.07	3.40	0		
		事業所からの木片類		1.88	0.60	20	1.34		0.72	1.34		0.97	1.97			
	合計			1.88	0.60	20	1.34	0	0.72	1.34	0	0.97	1.97	0		
草木類	生け花			0.96	0.28	7	0.41		0.43	0.64		0.57	0.79			
	剪定枝			10.43	3.35	65	4.36		1.85	2.18		1.27	1.97			
	合計			11.29	3.63	72	4.83	0	2.28	2.82	0	1.84	2.76	0		
野芥類	手付けていない 食料品	貴賣・消費期限超過		5.51	1.77	20	1.34		1.93	1.01		1.46	0.63			
		貴賣・消費期限未達成		1.91	0.61	7	0.47		0.15	0.17		0.17	0.24			
		期限不明		1.81	0.58	9	0.60		1.92	1.01		0.81	0.39			
		野菜・果物等の生鮮		6.10	1.96	10	0.67		3.83	1.34		4.36	1.97			
		中計		15.33	4.93	46	3.09	0	7.83	3.52	0	6.80	3.24	0		
	一般野芥類			117.99	37.94	180	12.08		37.41	9.26		39.63	13.03			
	合計			133.32	42.86	226	15.17	0	45.24	12.78	0	46.43	16.27	0		
ガラス類	容器包装	びん類	リターナブルびん※	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0		
			白※													
			茶※													
			その他													
			酒びん※	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0		
			飲料水のびん※	0.07	0.02	0	0.00	1	0.00	0.00	0	0.29	0.16	9		
			白※													
			茶※													
			その他※													
			調味料のびん※	0.09	0.03	0	0.00	1	0.00	0.00	0	0.06	0.00	1		
			白※													
			茶※													
			その他※													
			食料品のびん※	0.00	0.00	0	0.00	0	0.02	0.00	1	0.00	0.00	0		
			白※													
			茶※													
			その他※													
			化粧品のびん※	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00			

資料 1 ごみ組成調査の結果（その 2）

				2015年10月調査						<参考>H24年調査結果 (6月・8月合計)			<参考>H23年調査結果 (10月実施分)			
金属類	容器包装	飲料水の缶		調査対象地区：木津川市						調査対象地区：木津川市			調査対象地区：木津川市			
				ごみ種：可燃ごみ		ごみ種：可燃ごみ		ごみ種：可燃ごみ		ごみ種：可燃ごみ			ごみ種：可燃ごみ			
				kg	%	リットル	%	本数	kg	%	容積	本数	kg	%	本数	
アルミ缶※									0.02	0.00		1				
ステール缶※									0.00	0.00		1				
小計				0.00	0.00	0	0.00	0	0.02	0.00	2	0.00	0.00	0		
缶詰、缶箱				0.08	0.03	0	0.00		0.00	0.00			0.02	0.00		
ペットフード等の缶詰、缶箱																
一斗缶																
スプレー缶				簡易ガスボンベ（穴あき）※												
				簡易ガスボンベ（穴無し中身残存）※												
				簡易ガスボンベ（穴無し中身無し）※												
				スプレー缶（穴あき）※												
				スプレー缶（穴無し中身残存）※												
				スプレー缶（穴無し中身無し）※					0.15	0.05	1	0.07	2	0.02	0.00	
				スプレー缶（穴無し中身無し）※					0.15	0.05	1	0.07	2	0.02	0.00	
小計				0.15	0.05	1	0.07	2	0.02	0.00	1	0.00	0.00	0		
その他				アルミトレイ、王冠、チューブ等					0.15	0.05	2	0.13	0.06	0.17	0.05	0.08
中計				0.38	0.12	3	0.20	2	0.10	0.17	3	0.07	0.08	0		
その他				単一金属製品					0.01	0.00	0	0.00	0.03	0.00	0.04	0.00
				なべ、釜、食器、包丁、クリップ等												
				複合金属製品												
				小型家電、電線等												
				かさ、ハンガー等												
				小計					0.00	0.00	0	0.00	0	0.01	0.00	
電池				乾電池※					0.07	0.02	0	0.00	3	0.00	0.00	
				ボタン電池※												
				充電式電池※												
				小計					0.07	0.02	0	0.00	3	0.00	0.00	
				危険物（カミソリ等）					0.01	0.00	0	0.00				
				使い捨てカイロ※					0.19	0.06	1	0.07	8	0.02	0.03	
				その他					0.18	0.06	3	0.20	0.07	0.20	0.07	0.16
				事業所からの金属類												
中計				0.46	0.15	4	0.27	11	0.14	0.23	12	0.20	0.16	9		
合計				0.84	0.27	7	0.47	13	0.23	0.40	15	0.27	0.24	9		
両磁器類	その他			食生活用品、医薬等日用品、置物												
				事業所からの両磁器類												
合計				0.00	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0		
その他	その他			犬の糞（包んだ紙ごと）					0.62	0.20	3	0.20	0.50	0.44	1.07	1.18
	可燃			煙草の吸殻、掃除機のごみ					2.53	0.81	10	0.67	0.65	0.67	0.79	0.39
				事業所からのその他可燃・準可燃												
				中計					3.15	1.01	13	0.87	0	1.15	1.11	0
									3.79	1.22	6	0.40	1.25	0.54	0.81	0.24
	その他			土砂、粘土等					3.79	1.22	6	0.40	1.25	0.54	0.81	0.24
	不燃			事業所からのその他不燃					3.79	1.22	6	0.40	1.25	0.54	0.81	0.24
				中計					3.79	1.22	6	0.40	1.25	0.54	0.81	0.24
	その他			猫のトイレ用の砂					3.51	1.13	8	0.54	3.88	1.01	1.29	0.39
合計				10.45	3.36	27	1.81	0	6.28	2.65	0	3.96	2.58	0		
調査ごみ全量				305.82	98.32	1490	100.00	761	96.98	100.00	1,592	98.82	100.00			
流出水分等									5.21	1.68					1.18	
合計				311.03	100.00							100.00			100.00	

◆成分別		調査対象地区：木津川市				H24調査結果		H23調査結果	
成 分 别	品 物 別	ごみ種・可燃ごみ				可燃ごみ		可燃ごみ	
		重量		容積		重量		容積	
		kg	%	リットル	%	kg	%	kg	%
プラスチック類		22.52	7.24	335	22.48	8.89	26.35	8.27	23.62
ゴム・皮革類		0.84	0.27	5	0.34	0.44	0.44	0.40	0.16
紙類		104.21	33.50	693	46.51	29.72	50.42	33.25	49.21
繊維類		20.31	6.53	105	7.05	3.13	2.82	3.07	3.40
木片類		1.88	0.60	20	1.34	0.72	1.34	0.97	1.97
草木類		11.29	3.63	72	4.83	2.28	2.82	1.84	2.76
厨芥類（流水水分を含む）		138.53	44.54	226	15.17	48.26	12.78	47.61	16.27
ガラス類		0.16	0.05	0	0.00	0.05	0.00	0.36	0.16
金属類		0.84	0.27	7	0.47	0.23	0.40	0.27	0.24
陶磁器類		0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他		10.45	3.36	27	1.81	6.28	2.65	3.96	2.21
合計		311.03	100.00	14901	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

◆容器・包装材		調査対象地区：木津川市	H24調査結果	H23調査結果					
◆成分別		ごみ種：可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ					
		重量 kg	容積 リットル	重量 kg					
		%	%	%					
容器・包装材		37.13	11.93	523	35.10	12.52	42.65	14.42	42.98

資源化可能な ◆成分別		調査対象地区：木津川市						H24調査結果		H23調査結果	
資源化 可能物	品目	ごみ種：可燃ごみ			重量			容積		可燃ごみ	
		kg	%	リットル	%	kg	%	kg	%	kg	%
資源化 可能物	プラスチック類	ペットボトル（P E T 収集の対象品目）	0.05	0.02	1	0.07			0.04	0.30	0.02 0.08
		その他プラスチック製 プラボトル	0.46	0.15	9	0.60			0.20	0.64	0.25 0.71
		容器包装 白色発泡トレイ	0.03	0.01	3	0.20			0.01	0.03	0.03 0.32
		容器類（ボトル、白色発泡トレイ除く）	2.32	0.74	68	4.57			0.82	6.40	0.97 6.24
		袋、シート等包装類	13.78	4.43	169	11.34			5.18	12.94	5.43 13.12
		緩衝材、その他	0.34	0.11	4	0.27			0.09	0.30	0.13 0.16
		計	16.93	5.44	253	16.98			6.30	20.31	6.61 20.55
			16.98	5.46	254	17.05			6.34	20.61	6.83 20.63
		小計									
		紙類 紙パック（飲料水、アルミコーティングなし）	1.68	0.54	30	2.01			0.43	2.35	0.39 2.37
		段ボール	1.49	0.48	25	1.68			0.62	2.68	1.10 2.37
		その他紙製容器包装（法律対象物のみ）	16.44	5.28	211	14.15			4.99	16.83	5.67 17.37
		新聞紙（そのまま排出）	2.42	0.78	10	0.67			0.25	0.17	0.59 0.39
		折込広告・P R誌	1.66	0.53	5	0.67			1.53	2.01	2.28 2.37
		本・雑誌	2.44	0.78	5	0.34			1.32	0.50	1.24 0.63
		雑紙（ミックスペーパー）	12.55	4.03	85	5.70			2.65	5.87	3.59 5.92
		小計	38.68	12.42	371	25.22			11.79	30.41	14.86 31.42
		ガラス類 リターナブルびん	0.00	0.00	0	0.00			0.00	0.00	0.00 0.00
		（びん類） ワンウェイびん（化粧品びんを除く）	0.16	0.05	0	0.00			0.02	0.00	0.35 0.16
		小計	0.16	0.05	0	0.00			0.02	0.00	0.35 0.16
		金属類 缶類 飲料水のアルミ缶	0.00		0				0.02	0.00	
			0.00		0				0.00	0.00	
			0.00		0				0.00	0.00	
		飲料水のスチール缶 缶詰、缶箱	0.08	0.03	0	0.00			0.00	0.00	0.02 0.00
		計	0.08	0.03	0	0.00			0.02	0.00	0.02 0.00
		金属単体製品	0.01	0.00	0	0.00			0.03	0.00	0.04 0.00
		小計	0.09	0.03	0	0.00			0.05	0.00	0.06 0.00
		織維類（衣類）	6.84	2.20	50	3.36			0.38	0.47	0.21 0.24
資源化可能な合計			62.75	20.16	675	45.63			19.58	51.49	22.31 52.45
堆肥化 可能物	厨芥類（流水分含む）		138.53	44.55	226	15.17			48.26	12.75	47.61 16.27
	男足板		10.43	3.35	65	4.36			1.85	2.18	1.27 1.97
	堆肥化可能物の合計		148.96	47.90	291	19.53			50.11	14.96	48.88 18.24
資源化可能な総合計（堆肥化可能物を含む）			211.71	68.06	966	65.16			68.69	66.45	71.19 70.69

資料2 記録写真（その1）



新聞紙（生ごみ等を包んだ）



折込広告



書籍



紙パック（小型）



紙おむつ



ペットシート



紙袋・包装紙



紙箱

資料2 記録写真（その2）



その他リサイクル不可の紙



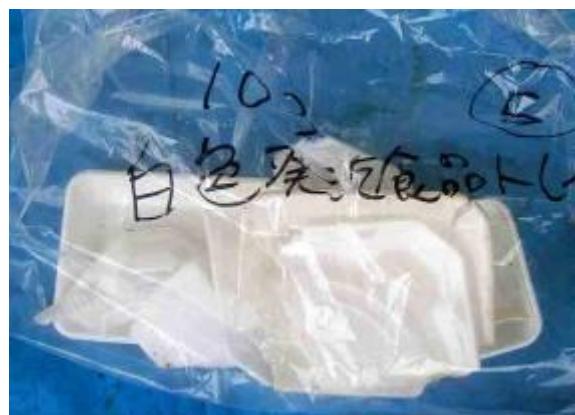
プラ成形品



詰め替え用プラ袋・アルミ蒸着袋



手提げレジ袋



白色発泡トレイ



ごみ袋



スクイーズボトル



繊維類・その他

資料2 記録写真（その3）



衣類



皮革類



ゴム類



木片類



金属類



猫の砂



剪定枝



厨芥類

木津川市ごみ組成分析調査報告書

発行日 平成28年（2016年）2月

発 行 木津川市生活環境部まち美化推進課
京都府木津川市木津南垣外119-9

電 話 0774-75-1215

U R L <http://www.city.kizugawa.lg.jp>
